

ゆのまえ 議会だより



No. **44**
令和5年
11月1日発行

「住民に見える議会」
「住民が参加しやすい議会」
「議会力・議員力の向上」を実現する

議会改革継続中！！

住民福祉の向上
のため上り続けます



P2 特集 議会改革の中間報告

P4 本会議 過去最大の歳入52億円

P9 一般質問 2人が執行部の考えを質す

P12 全員協議会 J A倉庫跡地の購入

P14 委員会 レールウイング未使用スペースを改修

P16 議員派遣 獣害対策の先進技術を学ぶ

P18 議会の窓 54年間つづく要望活動

P19 一部事務組合 クリーンプラザ移転に向けた
先進地視察

P20 住民の声 今後の活動目標

今号のイラスト

住民福祉を向上するには、議会活動の充実や機能向上が必要です。湯前町議会では、ゴールのない階段を“一段一段”上るように、議会改革を継続しています。(風刺マンガ風に描いてみました・・・)

特集(2~3ページ)につづく・・・

特集

議会改革の中間報告

議会活動の充実や機能向上に注力

人口減少禍で議会の重要性は増していく

町長と議員は、町民の皆さまから付託を受けた代表者です。湯前町を良くするためには、町長や議員の能力を向上させることや、町と議会の仕事を効率的に進めることが重要です。現在取り組んでいる議会改革の進捗状況を、町民の皆さまにお知らせします。

第3次 議会改革調査特別委員会の歩み

湯前町議会は、令和3年6月25日に本委員会を設置しました。委員長に金子光喜 議員、副委員長に黒木龍次 議員をそれぞれ選出し、議長を除く9人の委員で調査を始めました。それから令和5年9月7日までの間に、22回の委員会を開催しています。

議長と副議長の改選に伴い、令和5年1月20日の第14回委員会において、新たに椎葉弘樹 議員が委員長に選出され、今回の中間報告に至っています。

議員定数は10人を維持

議会の統一した意思をまとめる

検討項目のなかで特に時間をかけて調査を進めたのが「議員定数の削減」でした。「明日の湯前町を考える会(代表 森崎勝 氏)」から提出された要望書に基づき、令和4年12月26日から論点を定めて調査を始め、7回の委員会を開催しました。しかし、全ての議員の意見を統一することができなかつたため、最終的に採決を行いました。委員長と議長を除く8人による採決の結果、「議員定数を現状維持すること」に賛成が6人、反対が2人という結果でした。したがって、次期改選(令和6年11月)における議員定数は、現状(10人)を維持することを、本委員会の結論としました。

論 点	表決の結果
①本委員会の協議対象時期	次回の選挙(令和6年11月)
②参考にすべき地域・単位はどこか	熊本県内(31町村)
③対象地域への調査の必要性 (注)ここでの調査とは、対象地域の議会へのアンケート調査またはそれに準ずる調査を指す。	なし
④町民への調査の必要性 (注)町民の声を聞くことは議員の使命であり、各議員が町民の声を聴取することは当然行う。ここでの調査とは、町民へのアンケート調査またはそれに準ずる調査を指す。	なし
⑤必要な議員定数 ※本町の人口と同等かそれ以下の町村(相良村、山江村、球磨村、水上村、五木村など)と比較	現状維持(10人)



9月22日に金子議長から森崎勝氏(明日の湯前町を考える会・代表)へ回答書を手渡しました。

『議員定数』以外の課題も検討しています

検討結果（令和3年6月25日～令和5年9月7日）

検討項目	検討状況・結果
①全員協議会の定例化	・毎月25日開催を基本として実施
②全員協議会で協議すべき議案の線引き	・線引きを実施(タイトルに、「報告」「協議」「説明」などを入れる)
③年間計画策定(定例会など)	・[年間計画]を策定
④行政の末端組織的機関など役員就任辞退の特例	・申し合わせに「議員は、議員の職務に専念するため、行政の末端組織的機関及び補助団体の役職は遠慮する」と規定
⑤質疑の回数制限(3回)の是非	・回数の見直しは行わない。 質疑とは何かを再確認して、極力3回で済むよう心掛ける。
⑥一般質問の時間制限導入	・現在の状況→時間制限なし(概ね1時間～1時間30分程度が多い) ・全国の状況→83.2%の議会で時間制限あり ・郡内の状況→質問・答弁併せて60分(4町村) 質問・答弁併せて90分(3町村) 本町のみ無制限 ・60分の目途だけ設ける。
⑦一般質問の通告書の見直し	・分かりやすい通告書を心掛ける。
⑧公職選挙法における年賀状などのあいさつ状の禁止	・法の確認(不明な点を確認) ・紳士協定の協議 ・住民への周知方法→町広報と議会だよりで周知
⑨選挙公営制度の条例化	・法改正の確認(不明な点を確認) ・条例化の方向性を合意 ・[湯前町議会議員及び湯前町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例]を策定
⑩議員間討議の必要性	・必要性はある。規程などのルールは設けないが、議員間で共通認識を持つ。
⑪議会における個人情報保護に係る対応	・[湯前町議会の個人情報の保護に関する条例]を策定
⑫会議への通信機器の持ち込み	・貸与しているタブレットの他、パソコン、タブレットの持ち込みを許可 ・[湯前町議会における情報通信機器の使用に関する規程]を策定
⑬委員会傍聴規則	・[湯前町議会委員会傍聴規則]を策定

委員長のつぶやき



次期改選の議員定数を「現状維持」にすることは、委員会の表決により議会の統一した意思となりました。議会は合議体であり、少数意見で物事が決まらないよう一定数を確保しなければなりません。今後は、議会や議員の重要性を広く理解していただけるよう、住民福祉の向上を目指して、引き続き議会改革を進めていきます。

椎葉 弘樹 委員長

過去最大の歳入 52 億円

町行政の繁忙期続く

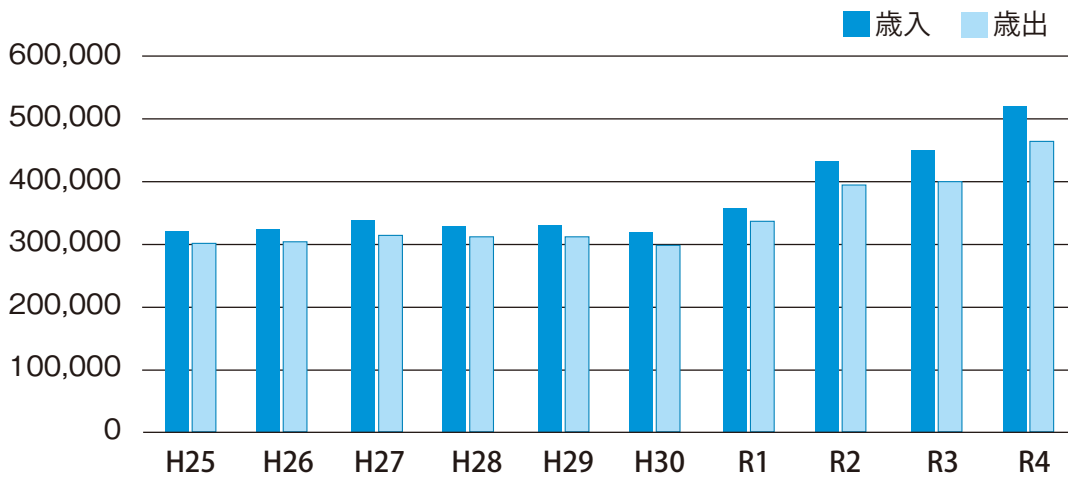
令和4年度決算認定

9月定例会は、7日から15日まで9日間の日程で開かれました。議員2人が一般質問を行い、令和4年度決算の認定、令和5年度補正予算、条例改正などを審議しました。また7月13日に臨時議会を開いています。令和5年度の歳入歳出予算の総額は、2億7042万6000円を追加し、48億5097万9000円となりました。

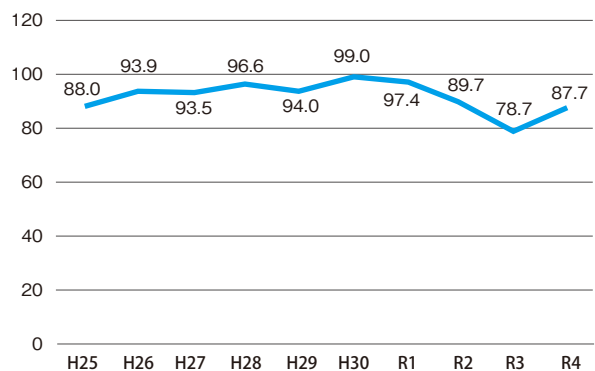
令和4年度の決算は、全会一致で認定されたよ。前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策や豪雨災害の復旧事業などで、地方交付税や国県からの支出金が大きくなり、過去最大の歳入・歳出になったよ。



一般会計予算 10年間の推移 (単位：万円)



経常収支比率 (単位：%)

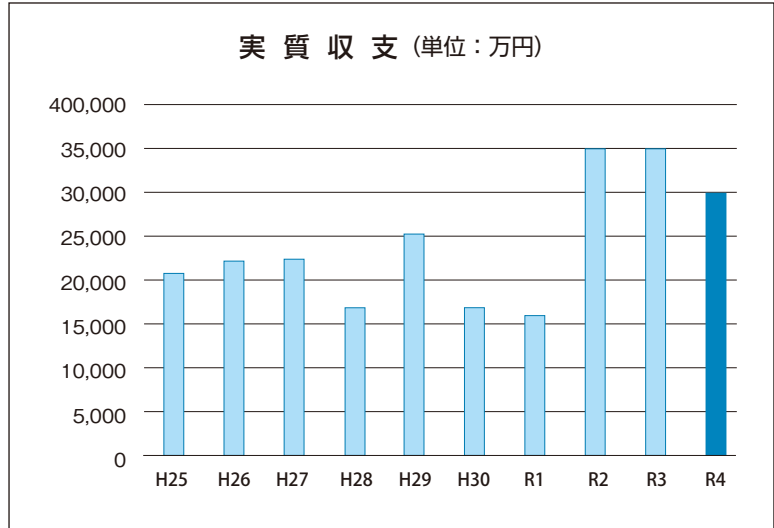


財政の弾力性を示す指標が「経常収支比率」なのだ。この比率が高いほど、町が自由に使えるお金が少ないことを意味しているよ。令和4年度は、87.7%で令和2年度以前よりも改善しているように見えるけど、これは臨時的な収入の増加が主な要因で、町が自由に使えるお金は依然として厳しい状況にあるのだ。

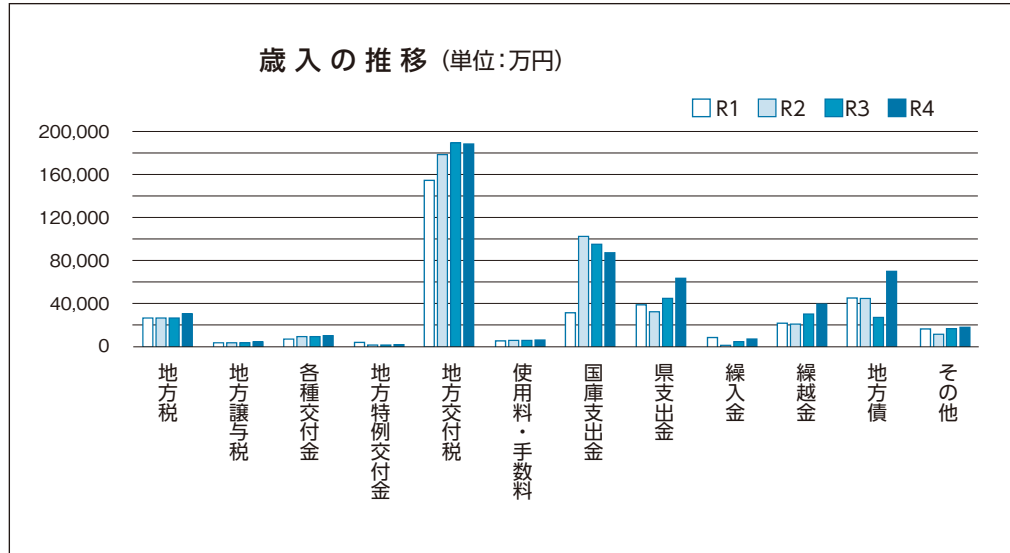




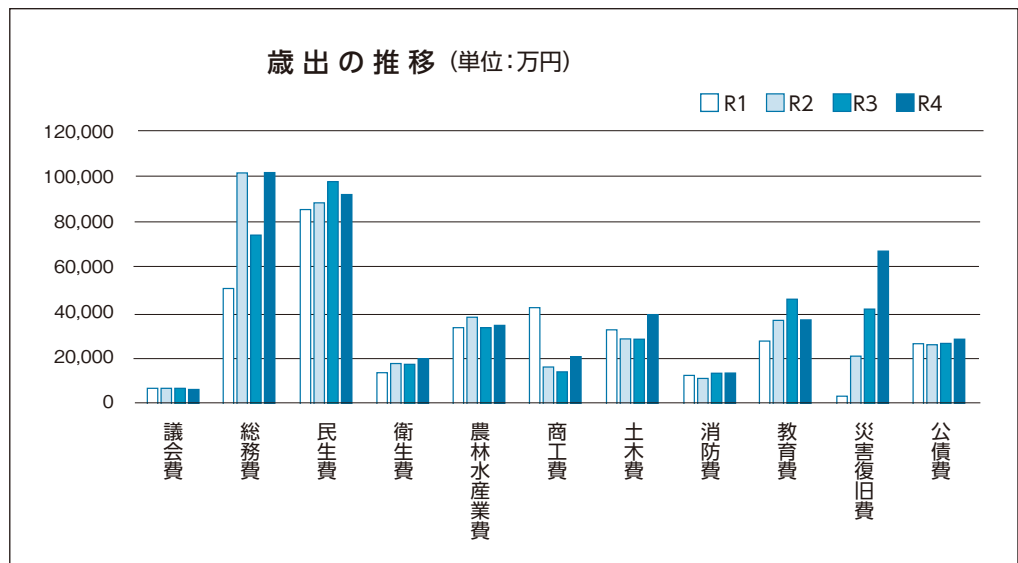
歳入歳出の差引額から翌年度へ繰り越す財源を差し引いた「実質収支」は、2億9965万4128円の黒字決算だったよ。



歳入のうち「地方交付税」「国庫支出金」「県支出金」などの依存財源は、歳入全体の8割を超えているのだ。



災害復旧費と土木費が教育費を抜いて上昇したよ。豪雨災害が毎年続いているのが気がかりだね。



補正予算

豪雨災害の復旧
土砂の応急処置

1200万円

6月末からの梅雨前線豪雨災害に伴う応急修繕として、「沈砂池などの農業用施設」「河川」「牧良の作業道」など7カ所の土砂の撤去を行います。

財源は、災害復旧事業債を活用します。



法面が崩壊した牧良線



沈砂池が埋没した浅巻谷川



法面が崩壊したグリーンパレス公園

グリーンパレス公園内の測量
設計業務委託料 200万円

梅雨前線豪雨災害で被災した多目的コート横の崖(がけ)崩れ箇所を復旧します。

財源は、公共土木施設災害復旧債を活用します。

公共施設の維持管理
庁舎屋根防水工事設計等業務委託料

1350万円

庁舎の雨漏りに伴う防水工事を行います。また、庁舎のユニバーサルデザインや庁舎機能向上に係る調査を行い、町民の皆さまと職員にとって使いやすい庁舎の検討を行います。工事方法は、さまざまな角度から検討を重ねた結果、安価な防水シートによる施工とします。その差額を庁舎のユニバーサルデザイン化などに活用します。



防水工事を行う庁舎屋根

下村婦人会の冷蔵庫を更新

200万円

農産物加工施設で使用している冷凍庫など、老朽化で故障した設備を更新します。



昭和の時代から使用している冷蔵庫

基金積立

公共施設等整備基金

2億円

財政調整基金を取り崩して、この基金に積み立てます。積立後の残高は、6億6227万円です。

公共施設等総合管理計画によると、今後40年間にかかる公共施設全体の更新費用は、310億3000万円（年平均7.7億円）と試算されています。

湯前町情報通信関連事業整備基金

600万円

積立後の残高は、6600万3000円です。

この基金は、新たな行政防災情報発信用通信システムの構築およびインターネットの民設民営化の整備費を補うために設置しています。

事業費を強化

ふるさと納税広告料

500万円

寄附額を伸ばすため、ふるさと納税の広告を強化します。

本町の寄附額は、令和2年度の3919万円以降、減少傾向です。

（寄附額や返礼品の詳細は「議会だより No.42」17ページを参照）

<p>10,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>40,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>24,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>13,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>10,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>12,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>
<p>10,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>16,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>15,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>15,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>6,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>	<p>20,000円 送料別 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料) 2000円(送料)</p>

（引用元：楽天ふるさと納税HP）

夏目友人帳イベント開催

130万円

「ゆのまえ漫画フェスタ」は11月26日(日)に予定されていますが、その2週前の11月12日(日)に、アニメ「夏目友人帳」の15周年記念イベントを開催します。

イベントの詳細はこちら



ワーケーション推進事業委託料

124万4000円

ワーケーション関係は、県の夢チャレンジ事業で取り組んでいます。この事業で対象にならない「5人以上の誘致」を想定した経費を追加します。

J A倉庫跡地を購入

公有財産購入費

852万1000円

宅地分譲や町営住宅の建設などでJA倉庫跡地を有効活用するため、この土地を購入します。（詳細は全員協議会12ページを参照）

**送迎バスの安全対策
保育環境改善等事業補助金**

37万4000円

送迎バスにおける子どもの置き去りを防止するため、未然対策用ブザーの設置などに要する経費を、慈光こども園と慈光学童クラブに補助するものです。

財源は、国の保育環境改善等事業補助金を活用します。

小学校低学年のタブレット更新

ICT関連機器等使用料 52万8000円

小学校の低学年（1、2年生）が使用するタブレット端末がリース期間満了になるため、機種をiPadに変更し、新たに60台（生徒用45台、指導者用15台）を導入します。

小中学校では、現在GIGAスクール構想（1人1台のコンピューターと高速ネットワークの整備）を推進しています。

条例改正

湯前町地域優良賃貸住宅管理条例の改正

新築した駅前団地4棟分を追加します。町内にある地域優良賃貸住宅は、平成23年度から供給が始まり、合計で12戸になりました。

10月2日から入居者募集が始まり、11月上旬には入居できる予定です。



若者定住を期待する駅前団地

議案審議の賛否一覧 [議案 12件 認定6件 (7月～9月)]

議案	吉田 精二	西 靖邦	遠坂 道太	椎葉 弘樹	森山 宏	黒木 龍次	味岡 恭	倉本 豊	山下 力	金子 光喜	審議結果 (賛成：反対)
令和4年度一般会計の決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
令和4年度特別会計の決算認定	○	○	○	-※	○	○	○	○	○	-	可決(8:0)
令和5年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
湯前町地域優良賃貸住宅管理条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
工事請負契約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)
上記以外の議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9:0)

○：賛成 ×：反対(今回なし) -：採決なし(議長は採決に加わりません)

※：特別会計の決算認定は、慣例により副議長が議長を務めます。

2人が執行部の考えを質す

質問者(登壇順)	質問項目	ページ
椎葉 弘樹	①民間の協力を得て、公の施設を有効活用するアイデア	10
遠坂 道太	①木質バイオマスの利用	11

特別企画 前回一般質問

YouTubeアクセスランキング

一般質問への町民の関心をより高めるため、YouTube動画へのアクセスランキングを公表します。議員のやる気につながりますので、ぜひ動画をご覧ください。

議員	6月一般質問
西 靖邦	691
椎葉 弘樹	137
吉田 精二	82
遠坂 道太	72

(令和5年10月3日時点のアクセス数)

お知らせとお願い 議会放送

IP告知端末からの放送終了

令和5年3月末でIP告知端末(2チャンネル)からの放送が終了したため、本会議の音声放送ができなくなりました。現在、使用している防災ラジオは、文字データによる通信であるため、議会の音声を届けることができません。

YouTube動画のニーズ調査

「一般質問以外の議会放送も視聴したい」というご意見などありましたら、議会事務局やお近くの議員までお知らせください。

一般質問のYouTubeライブ配信(生放送)を行っています。

一般質問は、YouTubeで生放送と録画の動画配信を行っています。この動画は、パソコンやスマートフォン、タブレット端末などから視聴できます。

©YouTube動画 (「湯前町オフィシャル」で検索)

YouTube





椎葉 弘樹 議員



質問の様子は
こちら

問 民間の協力を得て、
公の施設を有効活用する
アイデア

答 協力隊や民間力の導入で
施設の活用を検討

議員 人材が不足する公の施設に、地域おこし協力隊を配置する考えはないか。

要する部分がある。適切な人数を検討したい。

町長 協力隊は、4人が本町に定住し、成果が出ている。施設への配置は、慎重な検討が必要。協力隊は、地域発展に大きく期待できる分野。今後、積極的に募集をかけた

議員 町が使用料を徴収している公の施設において、指定管理者が支払う使用料の在り方をどう考えているか。

教育課長 体育施設、公民館、教育施設など、マンパワーを

町長 現在、使用料の見直しを担当課に指示している。精米所の再稼働も実現したいため、下村婦人会と同様に使用料の見直しを考えた



☆移住・定住

- グリーンパレス
- 避難防災交流施設
- 湯愛
- ルールウイング複合施設
- 農産物加工施設(漬物工場)



町が施設の使用料を徴収

民間運営(指定管理)

☆住民サービス

☆住民雇用

- アグリセンター
- まんが美術館
- 農産物加工施設(杵つき精米所)
- 体育施設(B&G, プールほか)
- 公民館・改善センター

行政運営

議員 行政が運営する公の施設で、新たに指定管理者制度を導入する考えはないか。
町長 民間ノウハウの活用など効果が見込めれば、導入を検討する。人材不足で体制が整わない部分もあるため、十分研究したい。アグリセンターは、体制が整った段階での検討になる。

議員 公の施設の「指定管理の期間」、「稼働時間外の使用」、「民間主導の運営」について、どのように考えているか。
町長 今年度の指定管理者選考委員会までに、期間を5年以上にすることを検討したい。

目的外の使用許可は、町長のみが権限。指定管理者から相談を受けたら、事前に所管課と協議をして判断したい。協定書などでルールを明確にすれば、柔軟な使用が可能になるのではないかと。代表職については、優秀な人材がいれば検討したいが、現時点では町長が行うことで考えている。

【凡例】
図は令和5年9月7日時点の情報

- 地域おこし協力隊(隊員)
- 任期を終えた隊員

議員のつぶやき
人材は待つだけでは現れない。人材育成や民間主導の仕事づくりを積極的に進めていただきたい。



遠坂 道太 議員



質問の様子は
こちら

問 木質バイオマスの利用

答 初期投資が高くランニングコストがかかる

議員 重油や灯油を利用して
いる公共施設や温泉施設（湯
楽里）への木質バイオマスボ
イラーの導入を図る考えはな
いか。

町長 平成25年度に上球磨地
区林業振興推進協議会におい
て、湯前町、水上村で木質バ
イオマスの調査が行われた。
地域内に豊富にある森林資源
を活用した、ボイラー燃料の
生産による林業活性化やエネ
ルギーの地産地消などが目
的。平成25年度のシミュレ
ーションで、湯楽里の化石燃料
年間使用量は約9万1000
ℓ。木質バイオマスボイラー
の導入目安20万ℓの半分以下
ということ、木質バイオマ
スボイラーの導入効果はな

く、初期投資やランニングコ
ストを考えると、湯楽里にお
ける木質バイオマスボイラー
の導入は厳しい。

議員 施設園芸農家に木質バ
イオマスボイラーのリース事
業での導入を図り、環境にや
さしい施設栽培に取り組んで
はどうか。

町長 リース事業ではない
が、町の単独事業で、農業用
機械導入事業を活用すること
で、環境に優しい施設園芸へ
の移行という目的には同調で
きる。

熊本県施設園芸ゼロエミッ
ション化対策事業の資料で
は、既存の石油加温器とヒー
トポンプとの併用のハイブ
リッド型を推進するような記
述がある。

木質バイオマスは、初期投
資が高く、いかにランニング
コストを低減するかなど、メ
リットだけでなくデメリット
もある。



上球磨森林組合のバイオマスボイラー

議員のつぶやき

循環型社会の形成に
向け、再生エネル
ギー源となる木質バ
イオマス発電の利用
を期待する。

全員協議会

6月26日、7月25日、8月21日

主な協議事項

J A倉庫跡地の購入

Aコープ湯前店の隣にあるJ A倉庫跡地について、J Aくま組合長から町に土地購入の相談がありました。倉庫は既に解体されており、土地の立地条件が良いため、町はこの土地を取得して宅地分譲や町営住宅の建設などを検討する予定です。今後は、土地の購入や登記に係る費用など、必要な予算を計上していきます。

購入予定の土地の面積は、約2816㎡(852坪)です。
(補正予算は本会議7ページを参照)



上空から見た購入予定地 (引用元：Google マップ)



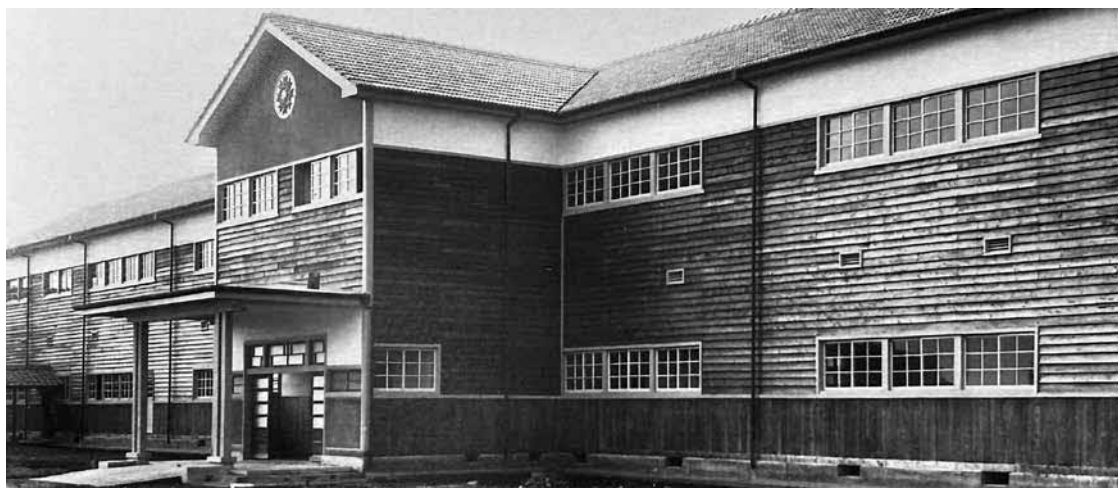
J A倉庫跡地から見た購入予定地

湯前小学校創立150周年行事の検討

公立上里小学校からスタート

湯前小学校(校長 黒木 幸博)は、令和6年度に学校創立150周年を迎えるにあたり、記念行事の開催が検討されています。中学校併設小学校として、小中一貫教育の充実を進めるとともに、学校教育目標「ふるさとを愛し、一人一人が輝く徳・知・体の調和のとれた児童の育成」を目指し、地域とともにある学校づくりに取り組まれています。令和5年4月時点の児童数は184人、教職員は26人です。

年月日	沿 革
明治 7年12月	公立上里小学校創設(下川氏方) 生徒40人
15年12月	公立南小学校(鳥井原)が新設され、上里小学校を公立北小学校と称す
21年 6月	南北小学校を合併し公立南北尋常小学校と称す
26年 9月	湯前尋常小学校と改称す 修業年限4年となる
31年 7月	現位置(上松原)に第5・6校舎を新設
41年 4月	義務教育6ヶ年となる
昭和16年 4月	湯前国民学校と称す 独身寮新設
22年 4月	湯前小学校と改称す
23年10月	学校給食設備完了
25年 4月 4日	本館、講堂の全部、校舎の大半焼失
27年 5月10日	校舎建築 第1期・第2期工事落成
27年10月	校旗・校歌制定(作詞作曲 梅沢信一氏)
34年 5月 7日	仁原分校開校
42年 6月19日	共同調理場発足
42年12月15日	仁原分校閉校(満9ヶ年)
58年 3月31日	共同調理場落成式(総工費4557万円)
59年10月21日	新校舎落成式
平成 5年 3月 7日	体育館落成式
23年 3月	学童クラブ設置(校舎内)
26年11月10日	プール解体工事(中学校プール共同利用)
28年 4月 9日	共同調理場落成式
30年 3月30日	学童クラブ移設(敷地内)
令和 2年 4月 1日	中学校併設型小中一貫校へ移行



昭和27年に建築された湯前小学校校舎

企画経済建設常任委員会

8月17日、9月13日

委員長	遠坂 道太
副委員長	味岡 恭
委員	山下 力、金子 光喜、森山 宏

次の所管事務を調査しました。

- ◎レールウイング改修工事の現状
- ◎梅雨前線豪雨の被害調査

レールウイング未使用スペースの改修

くま川鉄道全線開通に向けて整備

整備の目玉は、ユノカフェ（飲食施設）やユノレール（展示体験販売施設）の奥にある未利用スペースに、屋根付きのイベント広場を整備することです。イベント広場の床の位置を、現状の高さにするのか、清水産業側に下げるのかを、ワークショップなどの意見を踏まえて判断します。

基本コンセプト

- ◎未来に向け、フレキシビリティ（変化に対する柔軟性や融通性）に対応できる場所
- ◎持続可能な状態を維持できる場所
- ◎安らぎや楽しさを感じる場所



現地で担当課長から説明を受ける委員

ワークショップの検討内容

- ①大屋根の整備
- ②床の改修と外周手摺などの改修
- ③清水産業側駐車場からの階段・斜路の整備
- ④ステージ・出演者控室・備品倉庫の整備
- ⑤コンテナハウス群の整備
- ⑥展示体験販売施設（ユノレール）の活用
- ⑦アニメグッズ販売所の設置
- ⑧スモールハウス群の設置
- ⑨トイレ増設の必要性



総務厚生文教常任委員会

9月13日

委員長	西 靖邦
副委員長	吉田 精二
委員	倉本 豊、黒木 龍次、椎葉 弘樹

次の所管事務を調査しました。

◎まんが美術館等改修事業の現状

まんが美術館一帯を改修

くま川鉄道全線開通に向けて整備

この改修事業は、6月定例議会で設計監理費と工事費を議決し、令和7年度までに工事を完了する予定です。基本計画の策定に携わられた桂先生にご協力をいただき、実施設計発注に係る基本計画の改定が進められています。

改修項目	主な改修内容 (◎：ほぼ確定 ○：未確定)
美術館棟【個別】	◎現在の教育課事務室を展示・販売スペースへ ○現在の教育長室を展示スペース／美術館事務室へ
公民館棟【個別】	◎教育課事務室を現在の図書室へ ◎玄関を増築 ◎現在の視聴覚室をバリアフリーの集会室(多目的室)へ ◎トイレ ○教育長室を婦人会青年団室へ ○現在の2F会議室(PC室)を集会室(多目的室)へ
美術館棟・公民館棟【共通】	◎館内土足化(収蔵庫を除く) ・LED照明 ◎空調設備 ・外装塗装 ・屋根
新・増築	◎図書室兼交流スペース棟を新築(写真①) ◎美術館収蔵庫棟を増築(写真②)
外構・カラー舗装	◎敷地内公園スペース ◎レールウイングまでの連絡通路 ○駐車場舗装



図書室を新築する公園スペース(写真①)



収蔵庫を増築する美術館裏スペース(写真②)

議員派遣

獣害対策の先進技術を学ぶ

令和5年度町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会

(一社)獣害対策先進技術管理組合(三重県)の取り組みから、獣害の要因、地域主体の防御と捕獲(事例)、効果の検証、仕組みづくり(近隣町村との情報共有)などを学びました。

令和5年7月26日(水) 湯前町役場応接室

講師 山端 直人氏 [兵庫県立大学教授]

演題 「これからの地域社会と獣害対策」



(一社)獣害対策先進技術管理組合・研修案内動画の一コマ (YouTube より引用)



(一社)獣害対策先進技術管理組合HP

研修資料や議員報告書は、議会図書室にありますので、住民の皆さまもご覧いただけます!

<参考>野生鳥獣による農作物被害状況(令和3年度) ※農林水産省公表

<p>全国 被害額：155億1600万円 1位 シカ60億9700万円 2位 イノシシ39億1000万円 3位 鳥類28億5500万円</p>	<p>熊本県 被害額：5億3800万円 1位 イノシシ2億400万円 2位 鳥類2億4700万円 3位 シカ5100万円</p>
<p>球磨郡 被害額：3977万円 1位 シカ1221万円 2位 イノシシ1027万円 3位 サル532万円</p>	<p>湯前町 被害額：44万円 1位 イノシシ20万円 2位 シカ12万円 3位 サル 5万円</p>

※表中の金額は、全国と熊本県が百万円単位、球磨郡と湯前町が1万円単位で表示

国道219号の要望活動を再開

三市町村議会国道整備促進合同協議会の要望活動・総会

8月28日に宮崎県、29日に熊本県に要望活動を行いました。この活動は、西米良村、西都市、湯前町の3つの議会が毎年度実施しているものです。

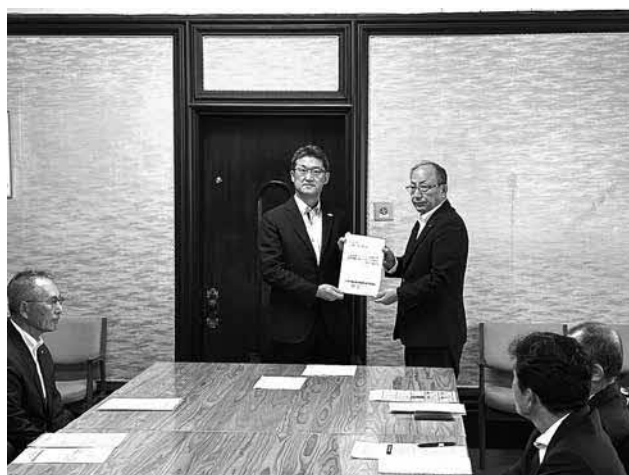
日程	8月28日 宮崎県	8月29日 熊本県
要望先	県議会議長 浜砂議長 県知事 河野知事 県土木部・道路保全課 山下課長	県土木部・道路都市局 宮島局長 ・道路保全課 高橋課長 球磨地域振興局 大和土木部長

熊本県要望では、湯前町上里工区の歩道整備を早く進めていただく要望書を提出しました。また、松田県議と緒方県議から応援の挨拶をいただきました。

8月28日の17時30分から、ホテル熊本テルサにて本協議会の総会が開かれました。令和4年度の活動と収支、令和5年度の活動と収支(案)が審議され、全会一致で可決しました。



宮崎県要望①(議長)



宮崎県要望②(知事)



協議会総会



熊本県要望

議長の窓

54年間つづく要望活動

三市町村議会国道整備促進合同協議会からの提言（福岡・東京）

8月23日から24日にかけて、国道219号の整備促進を求める要望活動に、遠坂企画経済建設常任委員長、稲森建設水道課長と共に参加し、九州地方整備局と国土交通省へ要望活動に行きました。この活動は、国道219号の整備促進を目的として、宮崎県の西都市と西米良村と共同で取り組む、県境を越えた活動で、昭和45年からつづく本町議会の重要な活動の一つです。

これまでの三市町村議会や関係者の活動のおかげで、以前よりかなり整備も進み、通行しやすくなりましたが、西米良村を中心とする山間地の区間が、トンネルや橋梁などの難工事箇所も多くあり、残された箇所もあるのが現状です。

本町分（熊本県側）の整備は横谷トンネル、中心市街地交差点改良など早い段階で整備された所もありますが、交通安全対策としての上里工区の整備が残っています。引き続き強く要望していきたいと思えます。



国会議員への要望活動



九州地方整備局への要望活動

議会事務局の窓

主な議会スケジュール【10月～12月】

活動内容	日程（予定）	対応者
子ども議会	10/3	全議員
県町村議会議員研修会	10/6(オンライン研修：湯前町)	全議員
球磨郡町村議会議員グラウンドゴルフ	10/17	全議員
上球磨4町村長と上球磨正副議長会との懇談会	未定	金子、椎葉
常任委員会	10/18 企画経済建設 11/14 総務厚生文教	全議員
県町村議会広報研修会	11/9(熊本市)	広報委員、金子
郡議長会	10/11 11/16	金子
上球磨正副議長会	未定	金子、椎葉
上球磨正副議長会議員研修会	11/10	全議員
本会議	10/16 臨時会 12/7～11 定例会	全議員
議会広報調査特別委員会	10/4 編集会議 12/21 企画会議	広報委員、金子
議会全員協議会	10/26、11/22、12/25	全議員

人吉球磨広域行政組合議会

クリーンプラザ移転に向けた先進地視察

環境にやさしいゴミ処理施設の新技术を学ぶ

9月28日から29日の工程で、4つの新しい施設を視察しました。同行したのは、議員23人と執行部3人でした。人吉球磨クリーンプラザは、10年後には移転が確定しており、令和5年度において移転に関する基本構想を策定する予定です。

視察先の施設	共用開始	所在地
菊池環境工場クリーンの森合志	令和3年度	熊本県合志市
山鹿市環境センター	令和元年度	熊本県山鹿市
クリーンヒル天山	令和2年度	佐賀県多久市
有明ひまわりセンター	令和3年度	福岡県柳川市



クリーンヒル天山



有明ひまわりセンター周辺には田畑や海が広がる



研修の様子

<広域行政議員 椎葉・西>

公立多良木病院企業団議会

令和4年度もプラス収支

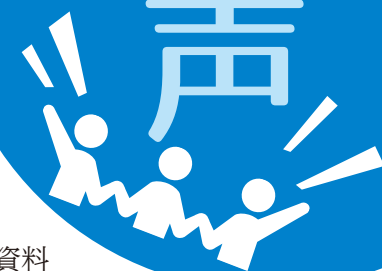
3期連続の黒字決算

病院、介護老人保健施設、総合健診センターの3事業で、4億3973万6609円の純利益でした。一般質問では、遠坂議員が「看護師の働き方改革」について、執行部の考えを質しました。

病院事業	純利益4億4727万9556円
介護老人保健施設事業	純損失1358万 ※要因は、新型コロナウイルスにおける利用者の減少
総合健診センター事業	純利益603万8259円

<公立病院議員 倉本・遠坂>

住民の 声



年4回にわたりテーマを設定し、住民の皆さまからご意見をいただきます。

テーマ

地域おこし協力隊インタビュー①



中尾 章太郎 さん

○現在の業務内容は

湯前まんが美術館で開催する展覧会の企画・制作、資料の保存・調査研究業務などを、高橋颯希隊員と共に行っています。特に、湯前町出身の風刺マンガ家、那須良輔先生のマンガ原画アーカイブは、町の宝である那須作品を未来へ残していくために欠かせない仕事です。

○今後の活動目標は

まんが美術館は昨年、開館から三十周年を迎えました。一つの節目を迎え、今後は湯前に限らず全国のまんが美術館やミュージアムと共同で展示を行っていきたくと考えています。那須良輔作品の魅力や、三十年以上にわたり漫画フェスタを開催してきた「まんがのまち・湯前」の特性を、もっと多くの方に知っていただけるよう、SNSを通じた情報発信にもさらに力を入れていきます。

テーマ

地域おこし協力隊インタビュー②



佐々木 佑樹 さん

○現在の業務内容は

主な仕事は、ゆのまえグリーンパレスのイベント企画とSNSの発信です。Instagramの投稿をメインに取り組んでいます。それ以外にもロゴマークやグッズ制作などのブランディング、町内外の施設やアウトドアブランドへの営業活動、予約プランの見直しや設定などのマーケティングなど、幅広く活動させていただいております。

○今後の活動目標は

ゆのまえグリーンパレスを「九州一のファミリーキャンプ場」と呼ばれる施設にするのが夢です。町民の皆様に誇りを持っていただけるキャンプ場を目指して、これからも一生懸命頑張ります。気候も穏やかになってまいりましたので、ぜひご家族でゴーカートや草そり、パターゴルフをしにグリーンパレスへお越しくださいませ。

「住民の声」のインタビューをお願いされたときは、ご協力をお願いします。☎0966-43-4111(内線261)

編集後記

▶記録的な猛暑を耐え抜き、役目を終えた稲の切り株が朝露に輝いています。今年も残すところあと二月。記憶に残るような素晴らしい年にしたいものです。

▶物価高騰や防災減災、少子高齢化などの諸問題に対し、国や町が行う施策を、本紙

を通して皆さまにお知らせしていきたいと思えます。今後ともよろしく願いいたします。

(吉田)



◆議会広報調査特別委員会

私たちが編集しました。

委員長 森山 宏 副委員長 西 靖邦

委員 椎葉 弘樹 遠坂 道太 吉田 精二

